




# 「痛みケア」 ガイドブック

-手術の痛み編-

当院では、手術時の「痛みケア」を  
おすすめしております。



痛いのが  
バイバイ。

## 「痛みケア」と手術

「痛みケア」とは、手術後の痛み・ケガの痛み・関節炎の痛みなどを緩和することで、動物を「痛み」から解放する治療方針のことです。

鎮痛剤は、「痛み」が発生する前に使用した方が効果が高いといわれています。手術中はもちろん、術後も痛みを伴う手術。

その痛みを取り除く「痛みケア」は、手術後の早期回復を促し、愛犬と飼い主さんのQOLを向上させます。\*QOL=Quality of Life

# 術後の回復をサポートする「痛みケア」

手術の痛み

手術前に鎮痛剤を使用すると、  
手術が終わり麻酔が切れた後の  
「痛み」が緩和されます。

麻酔は痛みを感じさせませんが、脊椎や脳への痛みのシグナルはおさえません。そのため、手術前に鎮痛剤を使用し、手術中から痛みのシグナルをブロック！

そうすることで、術後の「痛み」を緩和します。  
また、術前投与することで麻酔の量が減少するため、身体への負担も少なくなります。

「痛くない」からよく眠り  
体力を早く回復します



よく眠る



よく食べる

「痛み」は食欲を  
減退させます

鎮痛剤を手術前に  
使用すると



よく座る

去勢手術の後、患部を気にせずに  
座るとの報告があります



動物のいたみ研究会

**ファイザーは動物のいたみ研究会と一体となり  
その活動を応援しています。**

「動物のいたみ研究会」は、動物の「いたみ」からの解放こそ今後の獣医学臨床に課せられた重大な使命であるとの理念のもとに、産業界が研究会と一体となって学術研究を進めるとともに、その成果をもとに「いたみ」に対する理解と獣医学的対応の普及・啓発を諮ることを目的として平成15年に発足いたしました。

---

詳しくは当院にご相談ください。

---

**ファイザー株式会社** 〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

CA-1012-120-HP-540-01  
C00594